



東風 糸島市立東風小学校学校通信 200号
(令和4年度第22号) 令和5年3月8日
文責 校長 重富 泰敏

西中校区小学校 英語プロジェクト

糸島の教育の重点の一つとして、「次世代に必要なとなる英語教育やICT教育の充実」があげられています。グローバル社会で活躍できるたくましい人間の育成をめざし、21世紀型の学力である『糸島力』を育むために、基礎学力はもちろん、汎用性のある学力を育てることで、社会に主体的に関わる力の育成に努めています。

昨年度は、「風・風プロジェクト」として、東風小と南風小がオンラインで英語の交流を行いました。

本年度は、「前原西中校区英語プロジェクト」として前原小・加布里小も加えて、拡大・充実させてきました。2月21日・2月27日・3月2日に東風小6年生と南風小・加布里小・前原小の6年生とのオンライン外国語交流を行いました。

一人一台タブレットを活用し、東風小の6年生と他校の6年生の子ども同士で、日頃の英語の学習の成果を交流し合いました。自己紹介や簡単な質問交流です。初めは緊張していた子どもたちも、次第にほぐれ、積極的に英語や日本語でふれあうことができました。

「楽しかった外国語プロジェクト」 6年
初めての他の学校を通しての英語で、少し分かりにくいところもあったけど、ちゃんと英語で自分の伝えたいことは、伝わったのでよかったです。また、他の学校を通しての活動があったら、英語をハキハキ言えるようにがんばりたいです。外国語プロジェクトはとても楽しかったです。

「オンライン授業」 6年
外国語の時間に、ちがう学校の人とオンライン授業をしました。初めての人と英語で自己紹介をして、質問したり答えたりして、楽しく話せたのでうれしかったです。

「緊張した英語の会話」 6年
この学習を通して、英語で自己紹介ができるようになりました。少し、日本語で話してしまった部分もあったけど、基本的な部分はしっかりと英語で話すことができたのがとても嬉しかったです。もっとこの学習を生かして、いろいろな学校の人と英語で関わっていききたいです。

「楽しかった外国語プロジェクト」 6年
なれない英語でつまずいたりもしたけど、前原小の子も加布里小の子も南風小の子も、優しく明るく接してくれたのでいい交流ができたなと思いました。今後、この交流を生かしながら成長していきたいです。またしたいです。

SNSとの正しい向き合い方について

飲食チェーン店での飲食等において、迷惑動画のアップが大変な社会的な問題になっています。

一部報道では、店舗側が迷惑行為を行った本人（家族）側を訴え、多額の損害賠償求められるのではないとも言われています。

SNSの取り扱いに関しては、小中学校でも、正しい使い方やトラブル回避の方法、注意点等について適宜対応と指導を行っています。

また、「親子で学ぶ規範意識事業」でも、毎年、子どもとメディアから講師を招聘し、子どもたちが受けている指導内容を参観していただいているところです。

今後は、SNS問題の中でも、迷惑行為防止や防犯・触法行為、いじめ防止や人権教育の視点等、様々な内容が求められると考えています。

本校としても、小学校高学年を中心に、R5年度は、計画的に教育課程に位置づけながら、子どもとメディアや糸島警察署の少年係等の専門機関と有効に連携して、子どもたちへのSNSに関する指導を、計画的に進めていきます。

御家庭におきましても、スマホやゲーム等のSNS機能の管理については、①使う時間や使い方についての約束づくり②保護者のチェックを受ける③困ったときや心配なときは必ず相談という3つの視点を大切にして、お子様への指導と声かけをしていただきますよう、よろしく申し上げます。

お子様のSNS（スマホ・ゲーム・YouTube等含む）に関する、心配な点や不安等ありましたら、学校（担任や養護教諭等）まで、御相談いただきますよう、よろしく申し上げます。

早く気づく→早く相談する→早く対応していくことが、お子様の健全な成長につながっていきます。

交番連絡協議会報告

2月17日に波多江交番連絡協議会に出席しました。
波多江交番から、連絡いただいた内容は以下の点です。

- ・**自転車の盗難が多発していること→ほとんどが無施錠だったとのことです。**
※自転車には必ずカギをかけることや、見えやすいところにまとめて停めるよう声かけをお願いします。
- ・**県内で交通死亡事故が増加していること→朝の運動・歩行者が車から見えにくいとのことです。**
※歩行者も自転車も反射材を確実に付け、乱横断（横断歩道以外の利用）をしないことが大切です。
- ・**県も糸島署管内も、子どもの交通（死亡）事故が減少しているとのことです。**
※朝の地域の方々の見守りや指導の成果が大きいとのことでした！地域の皆様感謝しております！

【その他】

- ・**車同士の事故のほとんどが202号線での追突事故**ということでした。
※前後左右の未確認が多く、…ということは、運転手は「見えていない・見てない」状況があるということを、こちら（歩行者）は認識しておく必要があるということです。

- ・**交通ルールを守るのはもちろん、命を守る合い言葉「とまる・みる・まつ」**の徹底をお願いします。
- ・**道路交通法の改正により、全ての自転車利用者にヘルメットの着用が努力義務化**されます。
→交通事故の自転車乗車死者の58%が頭部に致命傷を負っています。
→その中でヘルメットの着用・非着用では、非着用の致死率が約2倍高まります。
→交通事故の被害を軽減するためにも、ヘルメットを着用し、大切な命を守りましょう！
- ・学校では、不審者対応（声かけ・つきまとい・盗撮等）についての指導も全体で行っています。
→「い・か・の・お・す・し」を守ること。
→登下校の時は、寄り道や（遊び・おしゃべり等）ながら登下校せず、まっすぐに登下校すること。
→心配なことや不安なこと、こわかったことは必ず保護者に報告して、警察に通報してもらうこと。

3月は土曜・日曜・祝日・学年末休業日と、年度末の気ぜわしさもあり、お休み中の移動・交通量も増えると考えます。今後も、学校・家庭・地域で連携して、大切な命を守っていききたいと考えます。

- ※スクールサポーターの方から、指導いただきましたが、「自転車」対「人間」も交通事故です。
場合によっては、小さい子どもが被害者のときもあります。必ず保護者や警察に連絡すること。
近くの施設等（学校やコミュニティ・センター）や、近くの大人に頼る（相談する）ことも大切です。

もうすぐ卒業 養護教諭 大熊先生からのメッセージ

校内の集会室前に、大熊先生（養護教諭）からの保健指導掲示板があります。

3月は、6年間の「命と健康の記録コーナー」があります。紹介します。**6年間で…（平均値です）**

・6年間で食べた給食の野菜の量 → 150kg	・6年間で食べた歯の本数 → 20本
・全ての食事で噛んだ回数 → 3000万回	・6年間で心臓が動いた回数 → 2億5千万回
・6年間で呼吸した回数 → 60万回	・6年間でまばたきをした回数 → 800万回
・6年間で伸びた爪の長さ → 21cm	・6年間で眠っていた時間 → 2年3ヶ月
・6年間で伸びた髪の毛の長さ → 72cm	・6年間で使ったトイレットペーパー → 19km

一人ひとりの命と健康の状態は、それぞれ違います。それぞれの違いを大切にしつつ、平均値で振り返りながら、お子様一人ひとりの6年間の「命と健康」を見つめる機会にさせていただいたと考えています。

御家庭でも、6年間の小学校生活やこれまでの成長をふり返っていただき、これからの意欲と見通しにつながる節目にさせていただきたいと考えています。6年生が小学校に来る日は、あと7日です！